

◆ 学校支援地域本部の活動紹介 ◆

・避難所設営に関する動画（副教材）について

令和2年8月23日に行われた避難所設営の訓練の様子を、動画にまとめました。この動画は4年生の防災教育の副教材として利用することを第一の目的として作成いたしました。駒本小の保護者の皆様へも動画を公開しております。ぜひお子さまと一緒に、コロナ禍の避難について考えるきっかけとして、動画をご活用ください。

町会・自治会の皆様にも、本校の教育内容をご覧いただきたくお知らせいたしました。

QRコードまたは <https://youtu.be/DoOZpelLk7c> より、動画配信サイトへアクセスができます。ぜひご感想をお寄せください。



・授業支援活動について

今年度の入り学校支援地域本部では、交通安全教室・情報教育・薬物乱用防止教育などの授業や、給食配膳支援活動をコーディネートしてまいりました。また保護者の皆様の御協力のもと、5年生家庭科にミシンボランティア支援に入ってくださいました。ありがとうございます。

現在は6年生のキャリア教育講師派遣や、今後予定されている「いのちと心の授業」の講師派遣などを実施しております。授業がより充実した内容となるように支援活動を継続してまいります。



・算数検定並びに漢字検定の実施予定について

10月17日に算数検定、10月31日に漢字検定を実施いたしました。3学期は、1月16日（土）に算数検定、1月30日（土）に漢字検定を予定しています。時間はいずれも14時10分集合です。

新型コロナウイルスだけでなくインフルエンザも流行期に入ります。会場の感染対策を強化して試験を実施いたします。参加される皆様も、予防策を講じて受験していただきますようお願いいたします。

◆ ご挨拶 ◆

■ 不安を打ち明けられることは、とても大切なこと

学校運営協議会会長 水木 優香

養護の先生がお休みされる際に、保健室で怪我の手当て等を行う支援に入ることがあります。「コロナにかかったら死んじゃうの?」「体育のときにマスクを外すと、コロナになっちゃいそうで本当は怖いんだけど」「授業がどんどん進んじゃうから心配」など、子どもたちは保健室でちょっと休んでお喋りをして教室へ戻っていきます。みんな大なり小なり不安を抱えながら、学校へ通ってくるだけでも拍手を送りたくなります。ニュースを観るだけで、誰でも不安が膨らんでしまいますよね。



いま大切なのは、子どもたちが安心して大人へ不安を打ち明けられるように、学校と保護者と地域が繋がりが合い「大人の不安を払拭する」ことです。もしも不安を打ち明けられる場が身近に無かったら、どうぞ遠慮なく学校や私に連絡をください。